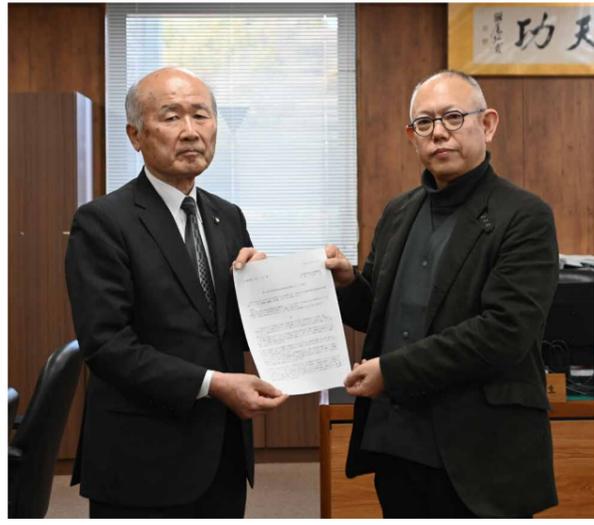


2/20 第3次江田島市総合計画 基本計画案を市長へ答申

江田島市では、本市の最上位計画である第3次江田島市総合計画を策定することとしており、令和5年8月18日に江田島市総合計画審議会（会長：県立広島大学 上水流久彦教授）に対し諮問し、これまで8回にわたり審議を重ねてきました。同審議会は2月20日（木）、第3次江田島市総合計画基本計画について、土手市長へ答申を行いました。「豊かな恵みとぬくもりで みんなが輝き活躍できる えたじま」の将来像の実現に向けて、策定した基本計画をもとに、総合的なまちづくりを推進してまいります。



土手市長⑤に答申書を提出する上水流会長⑥▶

～議会を学ぶ～ 令和6年度江田島市議会アドベンチャーを実施 ▶市教育委員会ホームページはこちらから

市内の全小学校第6学年を対象に1月21日（火）・22日（水）の2日間、市議会の仕組みや役割を学ぶ「令和6年度江田島市議会アドベンチャー」を実施しました。市議会アドベンチャーの経験に基づき、江田島市のよりよい未来を創造していきます。詳しくは、市教育委員会ホームページをご覧ください。



議場で議会を学ぶ児童

学校名	提案および質問内容など
切串小	人口減少と少子高齢化を食い止めるため2点提案する。 ①島の駅を設置すること ②切串地区へスーパーマーケットを設置すること
江田島小	これまで、広く江田島市を知ってほしいという思いをもち、「ふるさと江田島をもっと元気にしようプロジェクト」を進めてきた。この取組を通して考えたことを、2点提案する。 ①商品を販売できるような場所、宣伝する機会（イベント）を増やすこと ②ご当地のものをマンホールにデザインすること
中町小	これまで、「みんなが、心ひかれる・笑顔になる・つながることができる」場所を作ることを考えてきた。話し合いを重ねた結果、廃材や海岸に落ちているものを使い、自分たちの思いが詰まったオブジェを作り、長瀬海岸に設置することとした。
鹿川小	江田島市への観光客や海外から来た方が、災害時に安心して過ごすための災害対策として、3点提案する。 ①避難所の案内板と標識の設置 ②ICTの活用 ③災害グッズの提供
三高小	これまで、「江田島に来たことのない人に江田島に来てもらいたい、江田島の魅力を知ってもらいたい」ということで、4つのグループに分かれ、江田島の魅力について考えてきた。その魅力について、今年度、三高ゲートハウスや広島港のひろしまみなとマルシェでPRしてきた。今後、江田島市でもっとPRしていきたいこと、私たちにできることやしてほしいことを教えてほしい。
大古小	江田島市の祭りを盛り上げるため、祭りの屋台の数を増やしたいと考える。地域のこどもたちが保護者と協力して屋台を出すこともできる。実際に、大古夏祭りで屋台を出店して、地域を盛り上げる一助となることができた。こどもたちが作ったチラシを宣伝する機会の提供や、出店のための支援をしてほしい。

1/19 ひろしま男子駅伝 表彰式にオリーブ冠

江田島市から提供したオリーブ冠が天皇杯第30回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会（ひろしま男子駅伝）の表彰式で使われました。江田島市



▲表彰式でオリーブ冠をかぶる長野県チーム

で栽培したオリーブの枝を編んだ冠が1月19日（日）に開催された「ひろしま男子駅伝」において優勝した長野県チームに贈られました。ボランティアにより作製された冠で、江田島のオリーブを広くPRすることができ、大会に華を添えることができました。



▲オリーブ冠作成の様子

2/1 令和6年度人権学習講演会 三ツ矢 雄二さん 講演

わくわくセンター（能美町鹿川）で、声優・マルチクリエイターとして、幅広く活躍されている三ツ矢 雄二さんをお迎えし、人権学習講演会を開催しました。三ツ矢さんは「LGBTQ+そして人権について」をテーマに、人権やLGBTQ+について、分かりやすく説明し、性には様々な種類があること、相手を理解し、認めることの大切さを語られました。



講演する三ツ矢雄二さん▶

～地域のチカラが犯罪や非行を防ぐ～ “社会を明るくする運動” 声かけ運動を実施

保護司会、更生保護女性会、三高小学校および三高中学校の皆さんが、三高棧橋で“社会を明るくする運動”声かけ運動を実施しました。犯罪や非行をなくすためには、どうすればよいのでしょうか。取締りを強化して、罪を犯した人を処罰することも必要です。しかし、立ち直ろうと決意

した人を社会で受け入れていくことや、罪を犯す人を生み出さない家庭や地域づくりをすることもまた、とても大切なことです。立ち直りを支える家庭や地域をつくるためには、一部の人たちだけでなく、地域のすべての人たちがそれぞれの立場で関わっていく必要があります。“社会を明るくする運動”では、犯罪や非行のない地域をつくるために、一人ひとりが考え、参加するきっかけをつくることを目指しています。

江田島地区更生保護サポートセンター ☎0823-45-3955



▲江田島地区保護司会、江田島地区更生保護女性会、三高小学校、三高中学校の皆さん